



仮想マシンの管理

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
September 30, 2025

目次

仮想マシンの管理.....	1
仮想マシンの移行またはクローニングに関する考慮事項.....	1
保護された仮想マシンの移行.....	1
保護対象の仮想マシンのクローン作成.....	1
仮想マシンのスナップショット.....	1
NFSおよびVMFSデータストアを使用する仮想マシンをvVolデータストアに移行する.....	2
VASAのクリーンアップ.....	2

仮想マシンの管理

仮想マシンの移行またはクローニングに関する考慮事項

データセンター内の既存の仮想マシンを移行する際には、いくつかの考慮事項に注意する必要があります。

保護された仮想マシンの移行

保護された仮想マシンを次の場所に移行できます。

- 同じvVolデータストアが別のESXiホストにある
- 同じESXiホストにある互換性のある異なるvVolデータストア
- 別のESXiホストにある互換性のある異なるvVolデータストア

仮想マシンを別のFlexVolボリュームに移行すると、対応するメタデータファイルも仮想マシンの情報で更新されます。仮想マシンを同じストレージの別のESXiホストに移行した場合、基盤となるFlexVolボリュームメタデータファイルは変更されません。

保護対象の仮想マシンのクローン作成

保護された仮想マシンのクローンは、次の場所に作成できます。

- レプリケーショングループを使用する同じFlexVol volumeの同じコンテナ

同じFlexVol volumeのメタデータファイルが、クローニングされた仮想マシンの詳細で更新されます。

- レプリケーショングループを使用する別のFlexVol volumeの同じコンテナ

クローニングされた仮想マシンが配置されているFlexVol volumeで、メタデータファイルがクローニングされた仮想マシンの詳細で更新されます。

- 別のコンテナまたはvVolデータストア

クローニングされた仮想マシンが配置されているFlexVol volumeでは、メタデータファイルによって更新された仮想マシンの詳細が取得されます。

VMwareでは、現在、VMテンプレートにクローニングされた仮想マシンはサポートされていません。

保護された仮想マシンのクローン作成がサポートされています。

仮想マシンのスナップショット

現時点では、メモリのない仮想マシンのスナップショットのみがサポートされています。仮想マシンにメモリ付きのSnapshotがある場合、仮想マシンは保護対象とはみなされません。

また、メモリスナップショットを持つ保護されていない仮想マシンを保護することもできません。このリリースでは、仮想マシンの保護を有効にする前に、メモリスナップショットを削除する必要があります。

NFSおよびVMFSデータストアを使用する仮想マシンをvVolデータストアに移行する

NFSおよびVMFSデータストアからVirtual Volumes (vVol) データストアに仮想マシンを移行して、ポリシーベースのVM管理やその他のvVol機能を活用できます。vVolデータストアを使用すると、増加するワークロード要件に対応できます。

- 必要なもの *

移行する仮想マシンでVASA Providerが実行されていないことを確認します。VASA Providerを実行している仮想マシンをVVOLデータストアに移行すると、管理処理を実行できなくなり、仮想マシンの電源をオンにすることもできなくなります。

- このタスクについて *

NFSおよびVMFSデータストアからvVolデータストアに移行する場合、VMFSデータストアからのデータの移動にはvStorage APIs for Array Integration (VAAI) のオフロードがvCenter Serverで使用されますが、NFS VMDKファイルからのデータの移動には使用されません。VAAIのオフロードは、通常、ホストの負荷を軽減します。

- 手順 *

1. 移行する仮想マシンを右クリックし、* Migrate * (移行) をクリックします。
2. を選択し、[次へ]*をクリックします。
3. 仮想ディスクの形式、VMストレージポリシー、および移行するデータストアの機能に一致するvVolデータストアを選択します。「* 次へ *」をクリックします。
4. 設定を確認し、[完了]をクリックします。

VASAのクリーンアップ

VASAのクリーンアップを実行するには、このセクションの手順を使用します。



VASAクリーンアップを実行する前に、VVOLデータストアを削除することを推奨します。

- 手順 *

1. https://OTV_IP:8143/Register.htmlに移動してプラグインの登録を解除します。
2. プラグインがvCenter Serverで使用できなくなったことを確認します。
3. ONTAP Tools for VMware vSphere VMをシャットダウンします。
4. ONTAP Tools for VMware vSphere VMを削除します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。